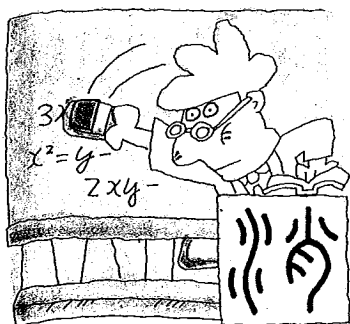


消

3年

おん ショウ
きえる・けす

10画
シ
シ
シ
シ
シ
消



なりたち 消の意味の肖とシとの会意形声字。水の流れる細り、勢いが弱まることを表した字。また、水がつかまること。転じて、なくなる・きえること。

いみじゆく
▼勢いが弱まる。
消長：勢いが強くなることと、弱まること。榮枯盛衰の意。

▼つきる。なくなる。
消耗：使いきること。使つてなくなる。
消化：食物の形体がなくなつて、血や肉やエネルギーに変化する作用。
消費：使いきること。使つてしまうこと。

▼きえる。けす。
消火：火を消すこと。
消毒：毒を消すこと。薬や熱で病原菌を殺すこと。
消防：火事を消しとめること。また、その仕事をする人。
抹消：ぬりつぶして消すこと。
用例 東京の二字を抹消する。
よみかた 消印・消失・消息・消沈・消滅・解消・帳消し

消

硝

おん ショウ
はわる

12画
石
石
石
硝
硝
硝



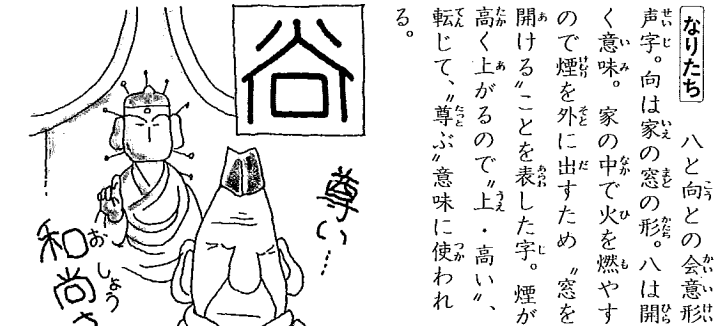
なりたち 硝の意味の肖と石との会意形声字。水につけると溶けて消える石、という意味の字で、水に溶けて消える硝石を表した字。

いみじゆく
▼鉱石の名。
硝石：水に溶ける無色のガラス状の鉱石。硝酸カリウム。ガラスや火薬の原料。
硝子：ガラス。
硝酸：酸の一種。無色で激しいにおいがある。セルロイド・薬品・火薬などの製造に用いる。
硝煙：火薬の爆発によって起こる煙。用例 硝煙弾雨の中をくぐる。

尚

おん ショウ

8画
一
ノ
ノ
尚
尚
尚



なりたち ハと向との会意形声字。向は家の窓の形。ハは開く意味。家の中で火を燃やすので煙を外に出すため、窓を開けることを表した字。煙が高く上がるので、上・高い、転じて、尊ぶ意味に使われる。

いみじゆく
▼高い。(特に趣味などの程度)
高尚：俗っぽくなく上品であること。用例 高尚な趣味。
▼大切にす。尊ぶ。
尚古：昔の文物・制度を尊ぶこと。昔はよい時代だったとあとがれること。用例 尚古の風。(昔を尊ぶ気分)
尚武：武道・武事を尊ぶこと。
尚齒：老人を敬うこと。「齒」は年齢の意味。
▼なお。まだ。
尚早：まだ早すぎること。例 時期尚早

掌

おん ショウ

12画
一
ノ
ノ
掌
掌
掌



なりたち 上の意味の尚と手との会意形声字。手の上、つまり手のひらを表した字。「たなごころ」。転じて、手を使う・仕事をするの意味に使われる。

いみじゆく
▼手のひら。たなごころ。
掌中：①手のひらの中。②自分のものにする。用例 勝利を掌中にする。
合掌：①手のひらを合わせて拝むこと。②木材を交差すること。
▼つかさどる。職務として受け持つ。
職業：役目。担当の職務。
分掌：仕事を手分けして受け持つこと。
車掌：電車などで、車中の事務を取り扱う人。

尚

掌